大学開学 30 周年記念・劇場 20 周年記念公演

高校演劇コンクール近畿大会優秀校 第 21 回春秋座招待公演『**演じる高校生**』

宣伝美術瑟篡

<募集要項>

春秋座のこけら落とし以来、毎年開催し今年度で 21 回目を迎える名物企画「演じる高校生」。 高校演劇コンクール近畿大会の優秀校 2 校を春秋座の本格的な舞台に招待し作品を上演する本企 画の宣伝美術を募集します。

■求めるイメージ

- 「高校生」の多様なイメージを表現したもの。
- ・近畿大会の優秀校による良質な作品が上演されることが伝わるもの。
- ・観客層は高校生とその関係者が多いが、一般の方にもたくさんご来場いただけるよう、 観客層を広げられるようなイメージ。

■製作規定

- ・Adobe Illustrator の A4 サイズ (+塗足し 5mm 程度) のデータ (フルカラー/CMYK)、または A4 サイズ (+塗り足し 5mm 程度) 解像度 400dpi 程度の JPG (フルカラー/CMYK) データ。
- ・Illustrator データにリンク画像を配置している場合はリンク画像をフォルダに同梱して下さい。
- ・イラストに文字要素は入れないで下さい。
- ・手描きのイラストでの応募も可。
- ・以下のタイトルロゴをイメージの一部として必ず入れること。 大学開学 30 周年記念 劇場 20 周年記念公演 高校演劇コンクール近畿大会優秀校 第 21 回「春秋座」招待公演 演じる高校生
- ・以下のテキスト情報を必ず入れること。京都芸術劇場 春秋座(京都芸術大学内)2022年1月30日(日)14時開演 ※開場は開演の45分前
- ・作成したヴィジュアルに合わせた独自のキャッチコピーを盛り込むことも可とします。
- ■採用作品、優秀作品の著作権は学校法人瓜生山学園に帰属します。

利用目的:展示発表および宣伝告知物。 掲載物には「宣伝美術」担当としてお名前を表記します。

■募集受付期間 6/28(月)~8/6(金)17:00 が切

■採用作品 1点 ※該当作品なしの場合あり。

優秀作品 10~20 点程度

- ■応募資格 **瓜生山学園生であること。**(個人での複数応募可。チームでの応募可)
- ■応募・お問合せ先

提出時に**氏名、所属、学年、連絡先**(メールアドレス・携帯電話番号)、 **宣伝美術のコンセプト**(100 字程度)を明記して下さい。

|メール提出先| <u>k−pac@kua. kyoto−art. ac. jp</u>

件名に【演じる高校生宣伝美術応募(または問合せ)】と明記。 ファイル名は「演じる高校生宣伝美術応募_氏名」として下さい。 添付ファイルではなく宅ファイル便、firestorage などのリンクでご提出下さい。 手書き作品や作品データを直接提出したい場合はメールにてお問合せ下さい。 (担当:井出、南)

- ■8月下旬に審査し9月上旬に結果をご連絡します。結果の公表は公演チラシ完成後に行います。
- ■採用後のブラッシュアップについて

チラシ・ポスター・ウェブサイトでの利用に向けてブラッシュアップやレイアウトの作業をお願いします。ブラッシュアップ作業予定期間:9月上旬~10月上旬

■採用特典

採用作品 「演じる高校生」招待券2枚、および賞金10,000円

優秀作品 「演じる高校生」招待券1枚

※入選作品は、学内・公演会場で展示する場合があります。

■公演概要

高校演劇コンクール近畿大会優秀校 第21回「春秋座」招待公演『演じる高校生』 2022年1月30日(日)14時開演 ※開場は開演の45分前

京都芸術劇場 春秋座

主催:近畿高等学校演劇協議会、京都芸術大学 舞台芸術研究センター

後援:京都市教育委員会、京都新聞(ともに予定)

<『演じる高校生』上演校決定までの過程>

- 1. 高校演劇コンクール 地区大会・各府県大会 (参加校:276校*) *近畿高等学校演劇協議会加盟校数 (2019年度時点)
- 2. 近畿大会(参加校:10校)→秋に優秀校2校が決定!

入場料(全席指定・税込)

一般 1,500円 京都芸術劇場友の会 1,200円 学生&ユース500円

■参考資料:「演じる高校生」過去チラシ



第3回(2003年度)



第4回(2004年度)



第5回(2005年度)



第7回(2007年度)



第8回(2008年度)



第9回(2009年度)



第10回(2010年度)



第11回(2011年度)



第12回(2012年度)



第13回(2013年度)



第14回(2014年度)



第15回(2015年度)



第16回(2016年度)



第17回(2017年度)



第 18 回 (2018 年度)



第19回 (2019年度)



第20回(2020年度)